

滋賀県基本構想「4みんな目指す2030年の姿」一覧

(1)人

- 1 バランスの取れた食事、スポーツ・運動の習慣などにより、健康的な日常生活が送られています。
- 2 誰もが居場所や生きがいを持ち、スポーツや文化芸術等に親しみながら心豊かに生活しています。
- 3 誰もがいつまでも様々な場面で自分らしく活躍することができるようになっています。
- 4 病気予防・健康管理が充実しています。
- 5 こころの健康についての支援を受けやすくなっています。
- 6 救急医療、高度・専門医療、リハビリテーション、在宅医療、介護などのサービスを、切れ目なく受けることができます。
- 7 子どもを安全・安心に生み育てる環境が整い、子どもの健やかな育ちを支えています。
- 8 人生の最終段階を迎える時まで、人とのつながりがある中で自分らしい暮らしを続けています。
- 9 意欲に応じて複数の役割を持つことができるようになっています。
- 10 柔軟で多様なライフコースを選ぶことができ、再挑戦もしやすい社会になっています。
- 11 いつでもどこでも学び続けることができるようになっています。
- 12 変化・未知の時代をたくましく、しなやかに生きていくための力を高めています。
- 13 教育環境が充実し、置かれた環境にかかわらず誰もが主体的にライフコースを描いています。
- 14 多様な人が働きやすくなる働き方改革が進み、柔軟なライフコースの選択が広がっています。

(2)経済

- 15 SDGsの理念が県内企業に浸透しています。
- 16 高度なエネルギー利用が強みとなっています。
- 17 多様な人材が活躍できるダイバーシティ経営の広がりにより、強い経営が実現されています。
- 18 先端技術により、生産性が向上し、新たなサービスや製品が生まれています。
- 19 組織を超えた交流が進み、新たなサービスや製品が生まれ、起業なども活発になっています。
- 20 グローバル市場への展開が進んでいます。
- 21 働く場としての魅力向上により、人材確保・定着が進んでいます。
- 22 大学等との連携により、人材育成が進んでいます。
- 23 適切な事業承継が行われ、地域の活力が維持されています。
- 24 力強い農林水産業が確立し、新たな担い手の確保・育成が進んでいます。
- 25 環境や安全・安心などにこだわった高い付加価値を持つ農林水産物が生産されています。
- 26 滋賀を訪れる人が増加し、その効果が様々な産業に現れています。

(3)社会

- 27 生活や産業活動を支える強靱な社会インフラが整備されています。
- 28 人々が暮らしやすいコンパクトなまちづくりが進んでいます。
- 29 地域を支える新たな公共交通の仕組みづくりが進んでいます。
- 30 先端技術の活用による便利で快適な生活を支える環境が整備されています。
- 31 地域コミュニティを基盤に、住民みんなが力を出し合って地域社会を支えています。
- 32 過疎化や高齢化が進む農山漁村の持つ多面的価値が、持続可能な形で次世代に引き継がれています。
- 33 地域のつながりや先端技術の活用により、犯罪や事故の少ない、安全・安心な生活を送っています。
- 34 自然災害への備えが進んでいます。
- 35 多様な人々の違いを認め合い、誰もがその人らしく活躍できる共生社会が実現しています。

(4)環境

- 36 琵琶湖を取り巻く環境の保全再生が進み、自然からの恵みがあふれています。
- 37 山村や森林が再生しつつあります。
- 38 気候変動への対応と低炭素社会が実現されています。
- 39 高い環境意識を持つ人が育ち、環境に配慮した暮らしや産業活動などが定着しています。
- 40 環境分野の研究成果を生かして海外の課題解決に貢献しています。